

# 石川県鍼灸師会報 '18.3 第9号

いしかわけんしんきゅうしかいほう 公益社団法人石川県鍼灸師会



写真：「子育て支援メッセ」平成29年11月12日（日）

## 〈 目次 〉

1. (公社)日本鍼灸師会 全国部長会議の報告
2. 学術部の研修会
3. 広報・普及部の活動
4. 保険部の講習会
5. その他の活動
6. お知らせ  
あとがき

# 1. (公社) 日本鍼灸師会 全国部長会議の報告

## 学術部、広報・普及部、保険部、組織・共済部

場 所：マイドームおおさか

日 時：平成 29 年 10 月 8 日 (日) 11:30~15:00

<学術部> 光井 峰生、中村 智彦

議事進行：業務執行理事 小川 卓良

議長:研修委員会委員長 津田 昌樹

議題 1

- (1) 日鍼会研修事業 平成 29 年度事業計画と事業実施の中間報告を行った。
- (2) 研修事業アンケートについて説明した。
- (3) 第 14 回日鍼会全国大会沖縄大会の案内を行った。
- (4) 第 9 回スポーツフォーラム埼玉大会についての案内を行った。
- (5) 質問・要望書の回答を行った。
- (6) 「鍼灸の安全対策に関する卒後教育の現状に関する調査へのご協力をお願い」を説明した。

議題 2

- (1) 研修事業 平成 30 年度計画案と中長期ビジョンについて説明した。
- (2) 「研修のあり方」の提案を行った。
- (3) 学術講習会について説明した。
- (4) 研修事業について、各師会学術部長との意見交換を行った。

その他

東京オリパラ委員会が現状・今後について説明を行った。

全参加者に意見を聞いていく時間があつた。

本年度より日鍼会学術部の役員が大きく変更になった。

公社、一社で学術にかかる予算に違いが目立ち、当会の学術部の予算は他県師会よりも多かつた。



## <広報・普及部> 富田 あゆみ

### 議 事

1. 全国各師会及び日本鍼灸師会の広報・普及活動の現状
2. 広報・普及活動の課題への対策
3. 広報・普及活動の今後の展開

会議の進行は一見 隆彦先生

#### \*議事 1

平成 28 年度事業実施報告と平成 29 年度事業実施計画を確認

#### \*議事 2

平成 28 年度の各師会、「普及」、「IT」、「会報誌」関連について、関連アンケート調査資料を基に、活動の課題と今後の対策についての意見が出された。

#### \*議事 3

平成 29 年度の各師会、日鍼会の「普及」、「IT」、「会報誌」関連の各事業計画から、今後の活動の展開について意見と要望が出された。

## <保険部> 定池 寿

### 議事

- |                       |          |        |
|-----------------------|----------|--------|
| ① 同意書と報告書             | 業務執行理事   | 松浦 正人  |
| ② 受領委任払いに向けた療養費の現状と今後 | 理事・健保委員長 | 要 信義   |
| ③ アンケート報告             | 健保委員     | 小林 潤一郎 |
| ④ 神戸市鍼灸師会の報告          | 兵庫県鍼灸師会  | 中村 浩士  |
| ⑤ 質疑応答                |          |        |

#### ★議事 1 について

松浦執行理事より、同意書を貰った医師に対し毎月報告書を提出することにより、再同意がもらいやすくなる旨の説明があった。

今後、地域包括ケアに参入するにあたり、多職種連携になる事で、共通言語が大切になる。

SOAP 報告が大切である。看護師等広く使われている報告書の形式で行う必要がある。

鍼の力 2 を出したい。症例報告を各県師会にお願いする。

#### ★議事 2 について

要委員長より、受領委任払いについての、療養費検討専門委員会での経過が報告された。

受領委任払いにあたり、研修が必要で、日鍼会として協力する旨の説明があった。

#### ★議事 3 について

小林健保委員より、今回行ったアンケートについての説明がなされた。

## ★議事 4

神戸市鍼灸師会会長から、国保によるはり・きゅう施設費の一部助成制度実現に向けての、経過報告がなされた。今年度は、「ヘルスケアポイント」にはり・きゅう・マッサージ割引券の採用が認められ、3000万円の予算が付いた事、今後、国保による施術費助成の実現を目指して行きたい旨の説明があった。

<組織・共済部> 山崎 稔晃 (代理 松田 朗)

## 議事

- |                               |         |       |
|-------------------------------|---------|-------|
| ① 組織・共済部の現在の活動について            | 業務執行理事  | 堀口 正剛 |
| ② 各都道府県の部長の自己紹介と組織・共済部についての意見 |         |       |
| ③ 賠償保険・共済制度の新提案について           | 理事・組織委員 | 永島 茂雄 |
| ④ 日鍼会についてのディスカッション            |         |       |

## ★議事 1 について

「ぷらまいさんplus」の説明、新しい会員制度を検討中であること、賠償責任保険や生命保険の新プランを検討中であることの報告があった。

## ★議事 2 について

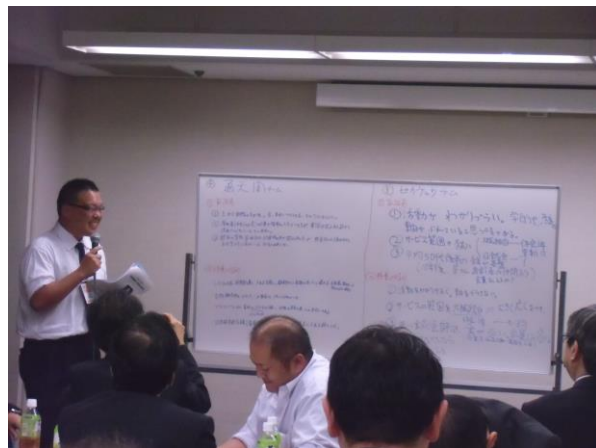
各都道府県の組織・共済部長の自己紹介と共に、意見も述べられた。

## ★議事 3 について

賠償保険・共済制度新提案の内容説明、入会アンケート集計表から推察されることの説明があった。

## ★議事 4

部長6名が1チームとなり、これまでの日鍼会の短所と、日鍼会の発展の為のディスカッションを行い、発表した。



## 2. 学術部の研修会

(公社) 日本鍼灸師会 第 13 回全国大会 in 大阪

「大大阪フェス」

場 所：マイドームおおさか  
日 時：平成 29 年 10 月 8 日 (日) ~ 9 日 (月・祝)

特別公開講座から府民公開講座、一般講座、各委員会講座、一般口演まで全 17 講座が行われました。

1 階のイベントフロアでは、2 日間通して大阪府鍼灸師会会員の皆様方が作られた大阪名物「たこ焼き」の無料配布が行われました。



会場「マイドームおおさか」



仲野 弥和会長の熱のこもったお話



美味しい「たこ焼き」に長蛇の列！！



フワフワで、本当に美味しかったです(\*^-^\*)

## 平成 29 年度 合同療養費適正指導研修会

場 所：石川県社会福祉会館 中ホール  
 日 時：平成 30 年 1 月 21 日（日）13：30～15：00  
 講 師：横浜外科整形外科医院長 横浜 安生先生

「第 2 回療養費適正指導研修会」に参加して

松田 朗

1 月 21 日、石川県社会福祉会館 中ホールに於いて、平成 29 年度 第 2 回 療養費適正指導研修会が開かれました。

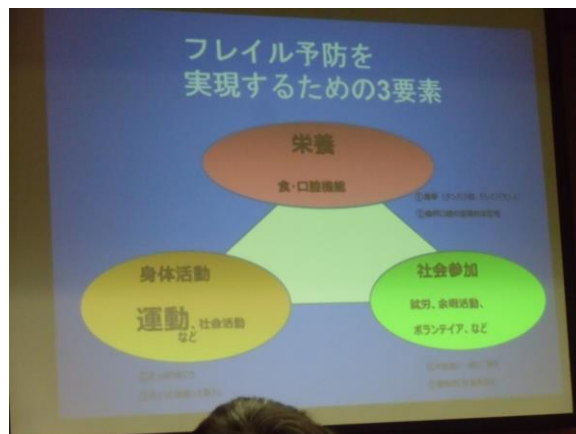
講師は、金沢市の横浜外科整形外科医院長 横浜 安生先生でした。講義の内容は、「フレイル予防について」という題目でした。

高齢者が増加する現代において喫緊の課題ということで、フレイルについてどういう状態なのか、また、類似疾患についても医療従事者の知識として知っておくべき事柄だと思います。私は昨年、介護予防運動指導員養成講座を受講し、介護予防の重要性を知り、特に今回の講義は興味深いものでした。

フレイルとは、Frailty【虚弱・脆弱・老衰】の言い換えで、高齢者が筋力や活動が低下している状態で、健康障害を起こしやすくなった状態であると言えます。

日本老年医学会では、高齢期に生理的予備能が低下することでストレスに対する脆弱性が亢進して、不健康を引き起こしやすい状態と定義されています。身体的だけでなく、精神的、心理的、社会的要素も併せ持っていると考えます。フレイル状態からは、様々な不良の転帰が待ち受けています。例えば、転倒からの骨折、認知症等です。結果として医療費の増加、最終的には死亡してしまうということも考えられます。しかし、フレイルの特徴の一つとして、可逆性であり、適切な介入をすることにより健康な状態に戻るとされています。これは、フレイル状態のうちに、なるべく早く健康状態に戻せるかが重要となります。

高齢者特有の問題について、より理解を深め、是非、介護予防の講座と併せて臨床に活かしていきたいと思います。



### 3. 広報・普及部の活動

#### 子育て支援メッセ2017

場 所：石川県産業展示館 4号館

日 時：平成29年11月12日(日) 10:00~16:00

例年通り「家庭で簡単にできる親子スキンタッチ健康法」を紹介しました。

「親子スキンタッチ健康法」とは、東洋医学をベースに鍼灸の「小児はり」をアレンジした健康法です。

ご家庭にあるティースプーンと歯ブラシを使って行う健康法です。

当会のブースへの来場者は222名でした。

平成30年度も子育て支援メッセに参加をする予定です。会員の皆様のご協力をよろしくお願い致します。



### 4. 保険部の講習会

#### 平成29年度 第2回合同療養費適正指導講習会

場 所：石川県社会福祉会館 中ホール

日 時：平成30年1月21日(日) 15:00~16:00

受領委任制度についての説明がありました。



# 5. その他の活動

## 第 34 回介護予防運動指導員養成講座 in 石川

日 時：11月19日(日)、23日(木・祝)、12月3日(日)、10日(日) 17日(日)  
場 所：石川県社会福祉会館、金沢医療技術専門学校、ミナト医科学株式会社 金沢営業所

当会会員から6名が合格しました。

# 6. お知らせ

## 厚生労働大臣表彰状授与式

日 時：11月5日(日)  
場 所：東京有明医療大学

金谷 繁次先生が授与されました。



## あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等法制定

## 70周年記念の集い

日 時：11月5日(日) 13:00~16:00  
場 所：東京有明医療大学

定池会長が出席されました。





## あしがき

今年の冬は、17年ぶりの大雪となり、厳しい寒さも長引いています。

暑さ寒さも彼岸までと言われていますが、彼岸の日の3月21日になっても、寒の戻りがあり、今年ほど、春の暖かな陽気が本当に待ち遠しい年はないのではないかと考えています。

テレビのニュースでは、金沢市の桜の開花は3月末と伝えていましたから、お花見満喫♥を楽しみに、寒さに負けず頑張ろうと思います。

さて、昨年の学術講習会並びに研修会は、高齢化社会が抱える課題をテーマに開催しました。年末には、介護予防運動指導員養成講座が開催され、介護予防運動指導員の資格を取得する機会もありました。

地域医療や介護予防の分野で、多職種医療連携を見据えた取り組みの第一歩だったと思います。本年度も、会員の皆様と共に更に一步、前進する1年でありたいと思います。

会報作成にあたり、原稿依頼及び取材に快く応じて下さいました会員の先生方にお礼を申し上げます。

会報に対するご意見、ご感想などございましたら広報部までお寄せください。

今後とも、広報活動に対するご理解とご協力をお願い致します。

編集部長より

発行 公益社団法人 石川県鍼灸師会

会長 定池 寿

〒921-8016 石川県金沢市東力町二 177 STビル 203

TEL 076-259-0750

FAX 076-259-0751

担当 広報普及部

編集部長

編集委員

富田 あゆみ

定池 寿

中村 智彦

大内 康弘

• 金谷 由久

• 上野 晃一

• 松田 朗